

科目名: PPTを活用したプレゼンテーション力向上		科目コード	HH36
科目主査: 山崎 紅		単位	2
担当講師: 山崎 紅		配当年次	1
授業の目的と概要	グループワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
<p>伝えたいことを正確、簡潔、わかりやすくまとめてプレゼンテーションする力は、業種、職種に関わらず、すべてのビジネスパーソンに必要な能力です。この科目では、プレゼンテーション基礎力の習得を目指して、ストーリーの組み立て方、資料の作り方、発表の仕方の基本を学びます。資料作成および発表ツールはPowerPointを使用し、プレゼンテーションに最低限必要な基本操作を一通り学びます。</p>			
担当教員の 実務経験等	<p>[担当教員の实務経験] 大手企業にて営業力強化チーム長、人材開発戦略グループ長として全社人材開発戦略立案・実行を担当後、独立。人材面から企業改革を進める人材開発コンサルタントとして活動中。営業力強化、コミュニケーション力強化を得意とし、官公庁、民間企業、大学、教育機関など幅広く指導。</p> <p>[実務経験に基づく項目] わかりやすいストーリー構成、視覚に訴えるチャート化、訴求力を上げるカラー化、メッセージが伝わる発表スキル、信頼を得る質疑応答 等</p>		
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:	
履修の前提となる知識 その他特記事項	初學者向けのスクーリングです。テキストを通読し、不明な点は、授業で質問できるように準備してください。		
テキスト	『情報利活用プレゼンテーション PowerPoint2019対応』山崎 紅, 日経BP社, 2019年 ※テキストはスクーリング受講許可者に配布します。		
この科目の 到達目標	<p>①プレゼンテーションの目的を明確にして、ストーリーを作成できる。 ②PowerPoint活用スキルを向上させ、効果的なプレゼンテーション資料が作成できる。 ③プレゼンテーションスキルを向上させ、聞き手にわかりやすい発表ができる。</p>		
成績評価 の方法	<p>授業態度を重視し、授業時間中の集中度合い、個人ワークやグループワークへの取り組みを評価対象とします。 休み時間後の遅刻については減点の対象とします。 最終試験の代わりに、スクーリングを通して作成するプレゼン企画シート(Wordまたはテキストファイル)とPowerPointプレゼンテーションを課題提出いただきます。</p>		
事後学習	<p>テキストを用いて復習し、実務において①目的とゴールを定めてストーリーを論理的に組み立てること、②わかりやすい資料に表現すること、③聞き手の立場に立って伝えることを実践して経験を積みましょう。PowerPoint操作は、講義内では最低限必要な機能に絞って実習しているため、それ以外の機能は必要に応じてテキストを参照して追加学習してください。</p>		
事後学習の 参考文献	『情報利活用プレゼンテーション PowerPoint2019対応』山崎 紅, 日経BP社, 2019年		
スクーリング受講時に用意するもの <input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具			